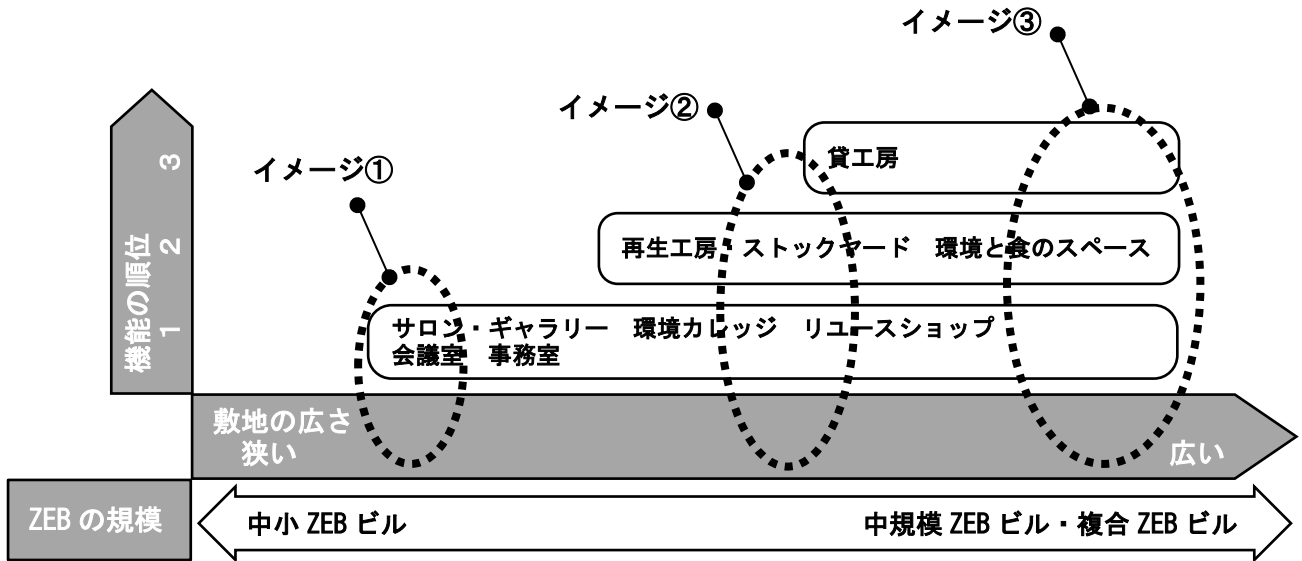


## (仮称) ちよだエコセンターの機能 (環境拠点・ZEB)

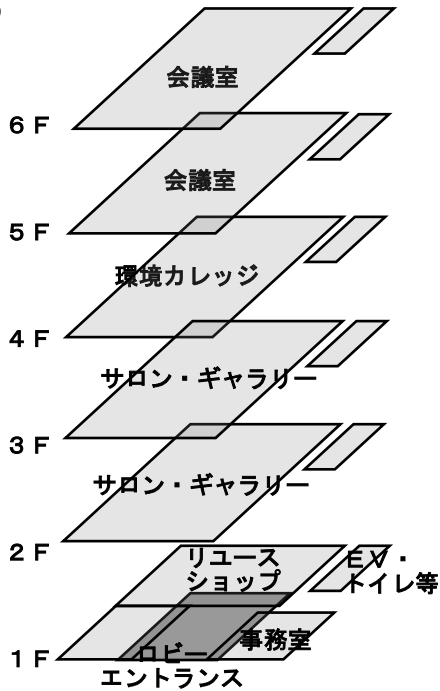
空間	規模 (想定)	機能メニュー (基本機能)	上位計画 の枠組み	順位
サロン・ ギャラリー (展示情報室)	300 m <sup>2</sup>	地球温暖化対策や生物多様性等に関わる常設・企画展示 ◆千代田区や嬬恋村・五城目町の自然を見る、体感できる、違いを比較できる (VR 活用、大画面のあるシアター等) ◆千代田区の環境に関する取組、メッセージ、リアルタイムデータ等の紹介 ◆PR、情報発信 (ZEB に関するコストや効果等の情報発信、区内 ZEB 施設 (特に中小 ZEB 施設) の概要や実績等を公表) ◆展示空間において気軽に打合せができるスペース (サロン) ◆環境団体・サークル・NPO 等の活動・交流スペース ◆CES と連携する環境団体の活動スペース ◆学生の環境活動拠点等 *展示は AR 等を活用した情報更新が容易なシステムを導入し「いつも新しく面白い」を根付かせる。社会科見学にも対応	環境学習 環境学習 ZEB ネットワーク ネットワーク EMS その他	1 1 1 1 1 2 2
環境カレッジ (学習工作室)	200 m <sup>2</sup> (間仕切 50 m <sup>2</sup> (20 名)×4 室)	環境に関わる講座や講習会、啓発イベント等を実施 ◆参加型や体験型の環境学習 (工作機器・工具等を活用等) ◆子ども向けの SDGs ゲーム学習 (SDGs 認定バッチ配布等) ◆親子で土に楽しむツアー ◆リサイクル教室やおもちゃ病院等の定期的な開催	環境学習 環境学習 環境学習 リサイクル	1 1 1 2
貸工房	100 m <sup>2</sup> (間仕切 25 m <sup>2</sup> ×4 室)	地域の組織や企業・店舗等に工房として貸し出す ◆地域開放型の貸工房 ◆地域と連携した子ども工作教室等の開催	リサイクル リサイクル	3 3
リユースショップ	200 m <sup>2</sup>	リサイクルの拠点としてリユース品等の展示・販売 ◆店頭、アプリ等によるリユース品販売	リサイクル	1
再生工房・ストックヤード	300 m <sup>2</sup>	リユースショップで扱う再生品のストックと修理 ◆家具や自転車等の修理工房 ◆資源回収の保管スペース	リサイクル リサイクル	2 2
会議室 (貸室・イベント)	300 m <sup>2</sup> (間仕切 50 m <sup>2</sup> (30 名)×6 室)	区内の環境活動等を支援する空間として貸し出す ◆会議やイベント等の開催 (地球温暖化対策、エネルギー対策、廃棄物対策等) ◆地域主体のエコマルシェ (賞味期限の近い食品等) やフリーマーケット等の定期的な開催	環境学習 環境学習	1 1
事務室	100 m <sup>2</sup>	(仮称) ちよだエコセンターの管理・運営・ソフト事業を実施 ◆SDGs 取組推進活動拠点 (千代田区、区内事業者・団体等の SDGs の取組を発信) ◆CES 推進協議会の活動拠点 ◆リサイクル相談窓口 ◆食品ロスやプラスチック問題等新たな課題解決のための拠点 ◆環境活動事業者の支援 ・連携自治体への区内事業者の進出等の支援 ・環境に関わるヒト・モノ・情報のネットワークを活かした環境ビジネスの創業・活動支援等 ◆SNS 会員、サポーター企業・学校のネットワーク化 (環境活動に参加する区民や学校・事業者の確保) ◆ZEB 化支援窓口 ・PR、情報発信 (ZEB に関するコストや効果等の情報発信、	その他 EMS リサイクル その他 ネットワーク ネットワーク ZEB	1 1 2 2 2 3 1

		<p>区内 ZEB 施設(特に中小 ZEB 施設)の概要や実績等を公表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ZEB 化省エネ診断 (ZEB 化(50%以上の省エネ)を目的とした診断・提案)</li> <li>・ 支援 (国等の補助事業の活用に対する支援、ZEB 施設としての PR 等支援、ZEB 化促進補助等)</li> </ul> <p>◆千代田区版 ZEB 認定制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 創エネ部分について、クレジット等を創エネ相当分として認定する制度</li> </ul> <p>◆再エネ普及拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再生可能エネルギーを、区民や区内事業者に普及する事業等</li> </ul>	ZEB	1
			ZEB	2
<b>環境と食のスペース</b>	200 m <sup>2</sup>	<p>立地する地域の特性や意向を踏まえて、地域が自主的に活動する空間を提供</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆屋内野菜栽培</li> <li>◆地元シェフ協力の非常食活用レストラン</li> <li>◆障がい者や外国人の自然食カフェレストラン</li> <li>◆緑のオープンカフェ</li> </ul>	その他	2
			その他	2
			その他	2
			その他	2
<b>屋上・屋外空間</b>	—	<p>外構や建物を活用した環境に関わる対策や活動を実施</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ビオトープ</li> <li>◆屋上菜園による緑化、蜂蜜づくり等</li> <li>◆創エネによる災害時の通信提供や携帯電話の充電</li> <li>◆コミュニティサイクルポート等</li> </ul>	その他	2
			その他	2
			その他	2
			その他	2
<b>共有空間</b> (ロビー・エントランス、通路、トイレ、授乳室、給湯室等)				上記計 3 割
<b>施設規模合計</b> : 約 1,500~2,300 m <sup>2</sup>		◇順位 1 を合計すると、1,100 m <sup>2</sup> (共有含む 1,430 m <sup>2</sup> )		
		◇順位 1・2 を合計すると、1,600 m <sup>2</sup> (共有含む 2,080 m <sup>2</sup> )		
		◇順位 1・2・3 を合計すると、1,700 m <sup>2</sup> (共有含む 2,210 m <sup>2</sup> )		

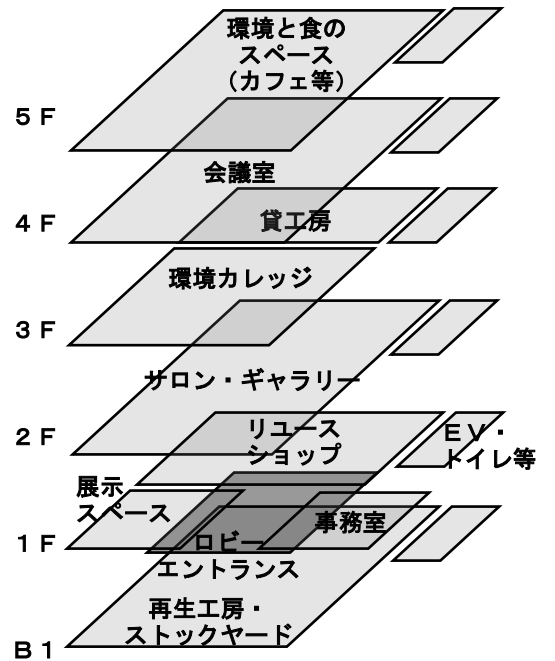
<参考> 施設構成のマトリックスとイメージ (例示)



(イメージ①)



(イメージ②)



(イメージ③)

